

はにい

入学式

平成25年6月6日



新しい
春がやってきました
大きならんどせるの
小さな子らが
桜の道を登ってきます

教室に行くと、壁一面、「入学おめでとう」の飾りつけがいっぱいです。

自分の名前が貼られた机を見つけると、そこにはおどうぐ箱や新しい教科書が置かれています。

6年生のお兄さん、お姉さんが、胸に花をつけてくれました。



入学式では、去年入学した2年生が、1年間に学んだことを紹介してくれました。

「ある、雪のきれいな晩のこと、おかみさんは糸車を回して、糸をつむいでいました。きー、くるくる、きー、くるくる・・・」国語の時間に勉強した『たぬきの糸車』の群読にはじまり、足し算の実演、なわとびの披露、そして、全員で鍵盤ハーモニカの合奏。

教室に戻ると、先生の自己紹介。

「では次は、みんなの名前を呼ぶよ。」

先生は、返事をした子、一人ひとりと握手をしてみわります。

「あ、あったかい手。よろしくね。」

「いいお返事！よろしくお願ひします。」

「困ったら何でも言ってね。」

小さな手が握り返しています。



今年度も、『はにい』をよろしくお願ひします。

かながわ元気な学校づくり通信 『はにい』は、学校が元気になるように・・・
先生の仕事を受けて
学校に携わる大人たちがしていることを受けて
そして、子どもたちの育ちを受けて
そんな、コミュニケーションツールです。 みんなで語り合ひましょ

感想、投稿 専用メールアドレス： inochi4027@pref.kanagawa.jp